



No.2842

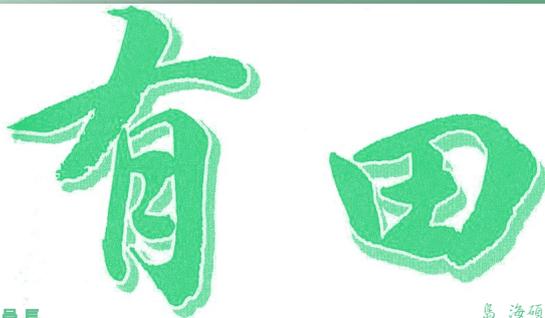
2017-2018年度

会長 成川 守彦

幹事 橋本 拓也

R広報委員長 應地 正章

担当：上野山（栄）副委員長



島海碩 書

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

平成29年9月7日 第2843回

- ・ 会員卓話：脇村 重徳 君
「ロータリーの長期的発展に向けて」
- ・ ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第2842回例会）

開催日 平成29年8月31日(木)

点 鐘 (成川(守)会長)

ゲスト・ビジターの紹介

(上野山(捷)親睦活動委員長)

ゲスト：朴辛宰(パクシンゼ)君(高師浜RC米山奨学生)
 ビジター：山本 佳弘 君(田辺はまゆうRC、地区米山記念奨学委員会委員長)

溝西 薫 君(御坊南RC、地区米山学友小委員会委員長)

神谷 尚孝 君(和歌山東南RC、地区米山選考小委員会委員長)

董涛君(米山奨学生)

ファム・テイ・キム・チさん(和歌山アゼリアRC米山学友)

和歌山特報社様



例会へ出席していただいた米山奨学生の皆さんや、ビジターの皆さん。

2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知ろう

～温故知新～

次回のお知らせ

平成29年9月14日 第2844回

- ・ 外部卓話：二神典子氏(ロータリーの友 前編集長)
「ロータリーと私」
- ・ ソング：「それでこそロータリー」



米山奨学金授与



成川(守)会長より、董涛君に米山奨学金が授与されました。

ロータリーデーのために、董涛君が地の島の初島神社の看板を手作りしてくれました。董涛君、ありがとう！



ニコニコ箱の報告

(中元SAA)

成川(守)君：ロータリーデー、皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

橋本君：朴辛宰さん、本日の卓話よろしくお願ひします。皆様、本日はロータリーデーです。無理しないで自分のできる範囲の活動をお願ひします。

山本佳弘君(田辺はまゆうRC)：本日は有田RCのロータリーデイ『米山奨学生との有田地区活性化事業』に参加のお声掛けを頂き感謝いたします。事業立案から用意まで御苦労された事と思います。本日、汗を流すしかできませんが、宜しくお願ひ致します。

神谷尚孝君(和歌山東南RC)：お世話になります。

溝西薫君(御坊南RC)：お世話になります。

和歌山特報社様：有田ロータリークラブさん、がんばりに感動！感謝！ロータリアンになったつもりで毎回出席していかしら。

井上君：ようこそ有田ロータリークラブへ、朴辛宰様、卓話

楽しみです。

上野山(栄)君:本日のロータリーデー、はりきってまいりましょう!シンセ奨学生、卓話よろしくお祈りします。先週、沖縄での息子の中学バスケ全国大会、おかげでベスト16でした。

上野山(捷)君:米山事業のご成功をお祈り致します。

岩橋君:地の島へ行かれる方、御苦労さんです。乗船中とか島へ行って迷惑かけたらと思ひまして欠席します。

松村君:朴幸宰君、卓話と地の島での奉仕活動よろしくお祈りします。

橋爪(誠)君:本日のロータリーデー、ぞんぶんに楽しみたいと思っています。シンセ君、卓話よろしくお祈りします。

上野山(英)君:松村さん、橋本さん、本日のロータリーデーの準備、ご苦労様です。

脇村君:ロータリーデーご参加の皆さん、安全に気を付けて頑張りましょう。

嶋田(ひ)君:米山奨学生の皆様、有田へようこそ。今日は天気も良く楽しい一日になると思います。

児島君:成川会長 昨日はお世話になりました。

中村君:本日の「ロータリーデー」は会議で参加できません。多額の献金をしておきます!

宮井君:本日、地の島行き欠席させていただきます。よろしくお祈り致します。

酒井君:朴幸宰様、本日の卓話よろしくお祈りします。

岩本君:朴さん、卓話楽しみです。午後の奉仕、参加させていただきます。

成川(雅)君:本日のロータリーデー参加できなくて申し訳ありません。

川口君:朴幸宰様、ようこそ有田ロータリーへ。本日の卓話宜しくお祈り致します。ロータリーデー欠席で申し訳ございません。

嶋田(崇)君:米山事業の無事成功をお祈りしています。

橋爪(正)君:朴幸宰君、卓話御苦労さま。例会後の奉仕活動、よろしく。

中元君:朴君、本日の卓話よろしくお祈りします。

出席報告 (井上例会運営委員)

本日の会員数29名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数22名

(出席規定免除会員9名)

81. 49%

8/17 96. 43%

MU: 中村君

会長の時間 (成川(守)会長)

「ロータリーデー(Rotary Day)、Rotaryって何?」

本日は、多くのゲスト、ビジターをお迎えしています。ありがとうございます。特報社さんから、本日の米山事業と関係のある「地の島」が歌詞に出てくる歌手:有田てる美さんの「有田恋ものがたり」のCDをいただき、食事の時間

に流させていただきます。

さて、今日は、「ロータリーデー」です。

●ロータリーデー(Rotary Day)

1905年2月23日、ポール・ハリスと3人の仲間がシカゴのユニティ・ビル711号室に集まり、ロータリーが誕生しました。このロータリー創立記念日をロータリーデーと言い、それを祝うイベントの計画がされます。例えば、世界各地の名所で「End Polio Now」のメッセージを映し出すイルミネーションが行われ、ポリオ撲滅活動へ支援を呼びかけました。

有田RCは、松村年度の2月23日の例会で、2550地区(栃木県)の「鈴木PDG」にお越しいただき、「1905年2月23日の夕刻のお話」「わたしのロータリー」を、ロータリーデーとしました。

2014-15年度ゲイリーC.K.ホアン会長はこのロータリーデーを推進し、地域社会の人々に、楽しみながら情報を学んでもらうイベントを催し、ロータリーを紹介するということを奨励しました。そういうことで、時期的には早いのですが、今年度のロータリーデーとして、今日の事業を計画しました。よろしくお祈り申し上げます。

ところで、皆様にお配りしています「Rotary Zones1&2 &3 コーディネーターNEWS 2017年4月号」で、第1ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐 鈴木秀憲さんが、話しています。

■Rotaryって何?

この問いをロータリアン各人に質すと、おそらく100人100様でしょう。これでは、世間の方々にロータリーを理解して頂く事は出来ないでしょう。

○まずは、クラブでこの事を話し合ってみましょう。

○何を説明するか?つまり何を話題にするのか?を考えましょう。

○説明する言葉(文字数)は、少なければ少ない程良いでしょう。

文字数が多くなれば、その分印象が薄くなります。

ロータリーを正しく伝える為に、まずは「ロータリーの目的」を伝えるべきです。「ロータリーの目的」は大分解り易くなりました。四項目を要約すると

- ・知り合いを広め奉仕の機会とする。
- ・職業上の高い倫理を保ち、各自の職業を高潔なものとする。
- ・社会生活に於いて奉仕の理念を実行する。
- ・ロータリーのネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進する。

上記を少し短くしてみました。[第2570地区公共イメージ委員会作成の例:]

「ロータリーは、自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する人々の団体です。その一環



として私達のクラブは、地域で青少年育成事業の支援を行っています。」と訴えれば理解されるでしょう。

更に短く考えた川柳の例もあります。「我磨き 仕事を磨くロータリー、地域や世界で奉仕活動」

2017-18年度国際ロータリーのテーマについて、イアン H.S.ライズリー国際ロータリー会長は、ロータリーの友7月号で、次のように語っています。

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。

ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。

それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。

ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。

私のガバナー年度のクラブ情報規定委員長会議で、

「ロータリーとは何かを説明する世界一短い手紙」を書いていただきました。その中のいくつかを抜粋しました。

- ロータリーは社会改良運動であり、人類に対する愛情である。
- 自己修練の場である。
- 人間性を養成する所である。
- 世界人類の平和と幸福を追求し、併せて地域社会の発展の為に、会員相互の協力と自己の職業を通してあらゆる奉仕と援助活動をする集団。
- 思いやりと、助け合いの精神をお互いに楽しく磨き合い、それを実行に移していこうとする団体。
- 奉仕の心をもって地域に密着した明るい社会を創るため、志を同じくする者が集まる団体。
- 真の人間の善良性を引き出す修練の場。

皆様の考えるロータリーを、短く表現してください。今日、貴方の考えるロータリーを、短く表現していただくために、用紙をお渡します。今日、若しくは来週の例会で、提出してください。

幹事報告 (橋本幹事)

1. 9月のロータリーレートは、109円との報告がありました。
2. 和歌山県福祉保健部長より、麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施について案内が来ています。井上社会青少年奉仕委員長に渡しました。
3. The Rotarian9月号が届きましたので、本日回覧しています。
4. 地区より、青少年交換2018-19年度 長期派遣候補生の募集メットと面接の案内が届いています。成川(雅)国際奉仕委員長にお渡ししました。
5. ロータリーの会員特典プログラムの推進への協力依頼メールが届いています。このプログラムでサービスを利用すれば、割引に加えて一定額をRotaryに寄付されるシステムになっています。ORIXなどがあり、身近なサービス利用が可能です。あるいは、自社や地元企業の特典をこのプログラムに追加することもできます。E-mailで皆さんに案内を送信しますが、E-mailが利用できない方で興味のある方は幹事まで相談ください。
6. 他クラブからの例会変更を後ろの白板に掲示しています。

委員会報告

*情報研修委員会(脇村委員長)
有田ロータリークラブの内規、慶弔規定一部改正(案)について説明。全会員一致で承認されました。

*米山記念奨学会委員会(松村委員長)

- ①ロータリーデーの開催の案内
- ②橋本君、嶋田(崇)君、松村君より特別寄付あり

卓話

『目的意識を持つことの重要性』



米山奨学生
朴 辛宰 君
(高師浜RC)

人が生きていくことにおいて私が一番大事に考えている目的意識について話させていただきます。韓国で社会人として3年間、働いているうちに多くのことを考えました。色んなことを考えた上でもっと価値があってやりがいがある仕事をしたいと思いました。私にとってその仕事はがん治療の研究でした。そのため、周囲の反対を押し切って大阪府立大学の大学院生になりました。

私は大学の卒業証をもらって会社に入ってお金を稼ぎたいという自分の目的意識だけでは十分ではなかったです。このような個人的な自分自身の目的だけでなく、一つの社会の一部として感じる大きな目的意識を持つことが大事だと思っていました。

一つの逸話を話させていただきます。昔アメリカのジョンソン大統領がある日、アメリカ航空宇宙局のNASAを訪ねたときのことで。ジョンソン大統領はほうきを持っている清掃業者を見つけて、貴方はここで何の仕事をしていますか？と聞いたら、その清掃業者はほこらしく私は人を月に送る仕事を手伝っていますよと答えました。

宇宙船を宇宙に送る仕事は、科学者たちだけの能力と努力だけでできることじゃないです。清掃業者を含んだ関わっているすべての人々が、自分の職場で発揮した目的意識の大事な結果物なことです。自分の仕事を大事に考えて、責任を持って社会の一部として感じる目的意識を持つことが重要です。清掃業者のような目的意識を持っている人が多いほど、私たちの社会はもっとも大きな発展を期することが出来ると思います。このような目的意識をすべての人々に持たせるのが私たちの課題です。私は大学院生ですが全世界のがん治療の研究者の一部として考えています。研究室で研究成果を出してがん治療の研究発展に寄与したいという目的意識を持っています。癌で苦しんでいる人を助けてがん治療の研究発展に寄与できる人になることこそ、私にとっては本当に価値があってやりがいがあると感じるからです。

師として興味深く聴かせていただきました。ぜひ、卒業後は、製薬会社に就職され、がんの撲滅に貢献していただきたいと思います。

特に、最初の言葉「成功者ではなく、価値のある人になりたい。」という言葉に惹かれました。マザーテレサさんは、「人はどれだけ成功したかでは無く、どれだけ愛の心を持っているかで評価される。」と仰っていますが、貴方の姿勢(心構え)は素晴らしいと思います。



閉会・点鐘 (成川(守)会長)

有田ロータリークラブ
ロータリーデー
平成29年8月31日(木)

中国、韓国、ベトナム、ネパール、スイス出身の10人の米山奨学生と台湾出身の学友を迎え有田地区活性化事業を行った。地ノ島という無人島にある初島神社の整備およびその周辺の清掃をした。当日は波が高く渡船では時々波を被ったが、晴天で北寄りの涼しい風が吹くコンディションだった。有田市役所、有田市観光協会、経営者協会、ローターアクトOB・OGの協力を得ながら、奨学生と学友の若い力を借りて、期待以上の成果が得られました。荒れ果てていた神社を清掃・補修し鈴緒も新しく取り替えられ、鳥居、参道が美しく整備され、奨学生のそれぞれの母国語で表示された案内板も新設した。いつの間にか私の耳の穴が砂だらけになっていたが、その出来上がりには十二分に満足した。今後は奨学生と学友に有田市の良いところをSNSで国内はもとより海外にも発信して頂く予定である。皆様お疲れ様。

米山記念奨学会委員会
委員長 松村 秀一

卓話謝辞 (成川(守)会長)

パク・シンセ君、素晴らしい卓話をありがとうございました。卓話の前は、緊張すると仰っていましたが、なかなか良いスピーチでした。貴方のお人柄もよくわかりました。「がん治療」に一生を捧げたいとのお話ですが、私も医

有田RCのホームページに、ロータリーデーの写真をアップしていますので、ぜひご覧ください☆



